

木下小だより「あすなる」

令和2年
3月4日号
(第40号)
印西市立木下小学校

水温む弥生3月。少しずつではありますが春らしい暖かな陽ざしが草木を照らし出しました。

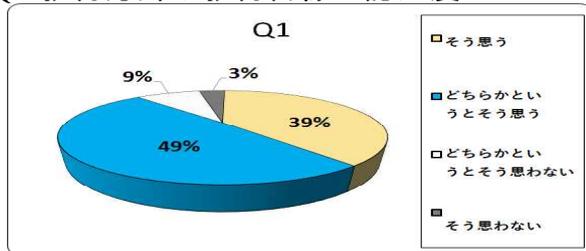
今週から新型コロナウイルスへの対応として印西市では臨時休校の措置をとっておりますが、お子様や保護者の皆様の体調はいかがでしょう。臨時休校中、お子様や保護者の皆様が新型コロナウイルスに感染が認められた場合、学校までご連絡ください。

さて今回は12月に行われた「保護者アンケート」の集計結果について公表し、今年度の学校経営を振り返っていききたいと思います。

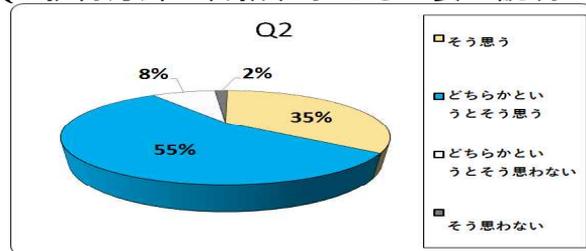
学校評価について

校長 齊藤 秀樹

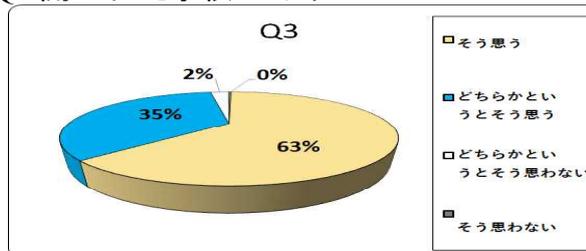
Q1.教育方針や教育目標の認知度



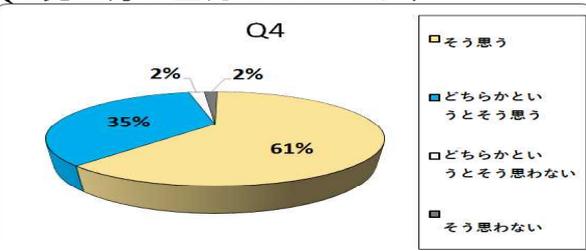
Q2.教育方針や目指す子どもの姿の説明



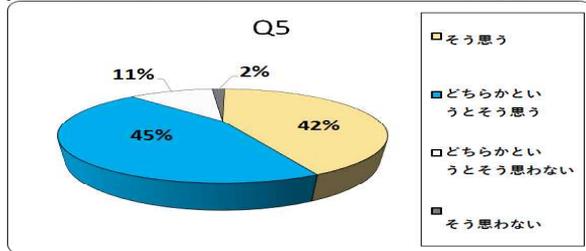
Q3.開かれた学校づくり



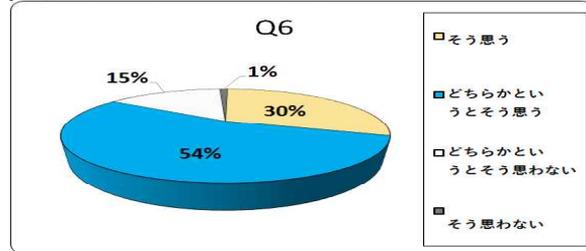
Q4.先生方の全力でのがんばり



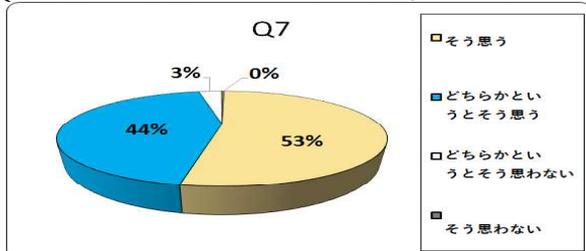
Q5.文書や便り、ホームページの閲覧



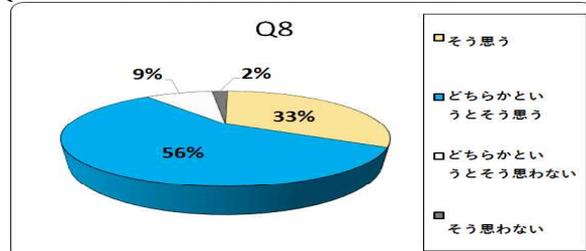
Q6.授業の分かりやすさ



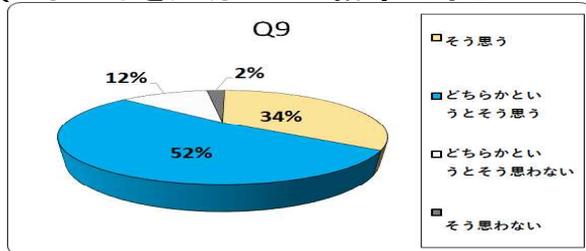
Q7.積極的な体力づくり・健康づくり



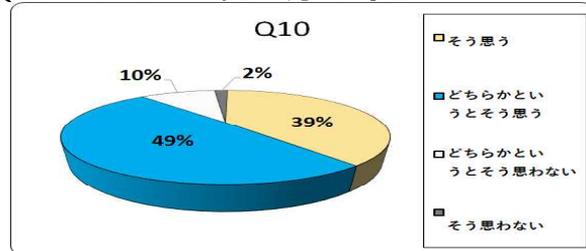
Q8.豊かな人間性を育む心の教育



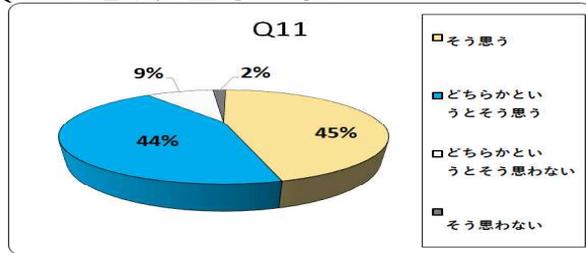
Q9.子どもを大切にされた指導や対応



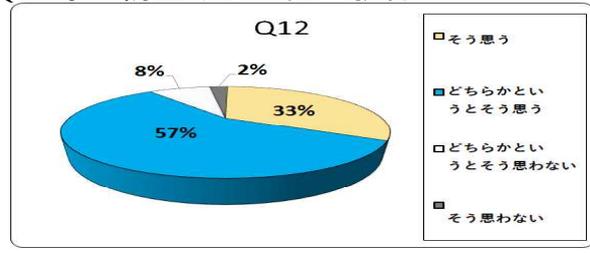
Q10.いじめへの先生方の対応



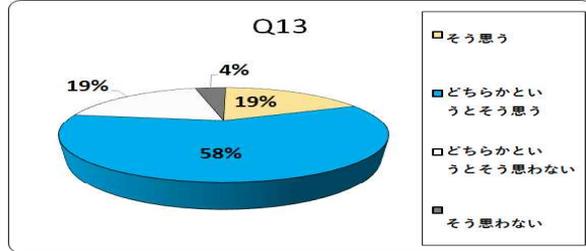
Q11.迅速な先生方の対応



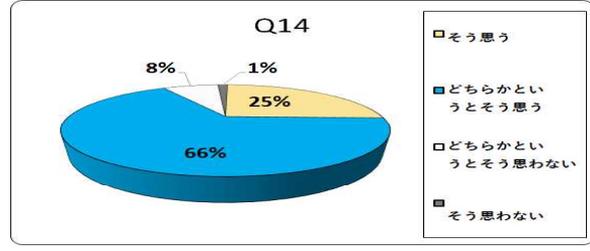
Q12.事故防止などの安全教育



Q13.学校の施設・設備が整っている



Q14.外部人材や地域を生かした教育



上記の円グラフは12月に行った保護者アンケート（学校の取り組みに対する保護者の評価）を集計したものです。今回はこの評価を基に考察していきたいと思います。

この中で最も肯定的評価（そう思う。どちらかというとうとそう思う。）が多かった項目が、Q3の「学校は子どもたちの活動を公開し、開かれた学校づくりに努めていると思いませんか。」の項目で98%の保護者から肯定的評価をいただきました。本校は様々な環境、生い立ち、教育観を持った方々が集まってできた地域です。だからこそ学校は、目指すべき学校像や子どもの姿を明確にした学校づくりを進め、あらゆる教育活動をオープンに公開し、学校の取り組みや子どもたちの成長を理解していただく努力が必要だと思っています。授業参観や行事の公開、毎週発行する学校だより「あすなる」、そして毎日更新するホームページ等が評価につながったものと思われま

す。2番目はQ7の「学校は積極的に体力づくりや健康づくりに取り組んでいると思いませんか。」の項目で97%。運動会やマラソン大会、なわとび大会などの体育的行事では目標に向かって、常に全力を尽くしてがんばる子どもたちの姿を公開し、遠足・集団宿泊的行事を全学年系統的に「自然体験的活動」を中心とした活動に統一したり、給食では「完食大作戦」を実施し、何でも残さずバランスよく食べる子を育成してきたことなどが今回の評価につながったと思います。

3番目はQ4の「先生方は子どもたちのために全力で頑張っていると思いませんか。」の項目で96%。先生方の全力指導は、年間を通した陸上部や金管部の部活動指導、運動会の職員レースや6年生を送る会でのパフォーマンス。たくさんの先生方が休み時間になると外に出て子どもと一緒に遊んだり、長なわとび練習に取り組んだりしている姿など、常に子どもと共汗共苦しながら子どもと関わっている姿が評価につながったのではないかと思います。とてもうれしいことです。

反対に否定的評価（どちらかというとうとそう思わない。そう思わない。）が一番多かったのは、Q3の「学校の施設や設備は整っていると思いませんか。」でした。23%の方から「不十分である」という評価を受けました。

施設・設備の充実に関しては、校舎が古く、グラウンドが狭いという問題は、なかなか学校だけで解決することは難しい問題です。常に清潔で美しい学校を目指して、清掃や職員作業に力を入れ、教育委員会への修繕依頼や専門業者による剪定、除草作業を定期的実施していますが、子どもたちが毎日気持ちよく学校生活を送れるようこれまで以上に努力していきたいと思

います。次に否定的評価が多かったのは、Q6の「授業は、分かりやすいですか。」で、16%の方から「不十分である」という評価を受けました。学校ではこの結果を真摯に受け止め、「学校は勉強するところである」という原点を今一度教職員で再確認し、一人でも多くの子どもたちが「やった。」「できた。」「わかった。」という達成感・成就感が味わえるよう授業内容を工夫し、確かな学力を定着させていきたいと思

います。今回の学校評価アンケートを通して、各項目毎に差はあるものの、16項目中15項目において80%以上の方は、概ね今年度の学校の取り組みに対して肯定的な評価をしていただいていることが分かりました。

木下小学校はこれからも「子どもが誇れる学校」「保護者から感謝される学校」「地域から愛される学校」を目指して職員一同、努力していきたいと思

います。アンケートのご協力ありがとうございました。